

## 水俣学研究センター研究活動の記録

(2023年4月～2024年3月)

### 目次

- I. 水俣学講義
- II. 公開講座
- III. 公開セミナー・シンポジウム
- IV. 研究会
- V. 共催
- VI. 情報発信
- VII. 健康・医療・福祉相談
- VIII. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG

### I. 水俣学講義

#### 第22期 水俣学講義

期間：2023年9月21日(木)～2024年1月25日(木)

##### 第1回 9月21日「水俣病事件の歴史と現在」

花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部 水俣学研究センター）

##### 第2回 9月28日「不知火海沿岸での奇病を知って、63年が経ち…。」

桑原史成（日本写真家協会会員）

##### 第3回 10月5日「日本公害史上の水俣病問題—その歴史的特徴と教訓」

宮本憲一（大阪市立大学名誉教授 滋賀大学名誉教授元学長）

##### 第4回 10月12日「関西在住の県外患者の訴訟に関わって

—水俣病関西訴訟と認定義務づけ訴訟について」

田中泰雄（大阪法律センター法律事務所 弁護士）

##### 第5回 10月19日「私と水俣病」

坂本しのぶ（水俣病互助会） 谷 由布（NPO法人水俣病協働センター）

##### 第6回 10月26日「一行政官から見た水俣病問題」

小林 光（東京大学先端科学技術研究センター研究顧問）

##### 第7回 11月9日「イタイイタイ病解決に潜む『水俣の影』」

宮田 求（北日本新聞編集委員）

##### 第8回 11月16日「世界に広がる水銀汚染と水俣条約」

中地重晴（水俣学研究センター長 熊本学園大学社会福祉学部）

##### 第9回 11月30日「『水俣病』を通して学ぶことの意味を考える」

梅田卓治（水俣・芦北公害研究サークル会長）

##### 第10回 12月7日「小児性・胎児性水俣病患者の今」

田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）

##### 第11回 12月14日「私たちの修学旅行（チッソ・水俣病に学ぶ旅）」

伊東紀美代（水俣病互助会） 山下善寛（水俣の暮らしを守るみんなの会代表）

##### 第12回 12月21日 DVD上映

- 第13回 1月11日「新聞が伝えた水俣病事件の転換点+1」  
高峰 武（元熊本日日新聞社 水俣学研究センター）
- 第14回 1月18日「水俣病被害当事者の抗い続ける50年」  
井上ゆかり（熊本学園大学 水俣学研究センター）
- 第15回 1月25日「水俣病と水俣学の将来展望」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部 水俣学研究センター）

## Ⅱ. 公開講座

- 第20期 公開講座「次世代に事実（教訓）をどう伝えるのか」  
日時 2023年10月3日から10月31日の毎週火曜日  
会場 エコネットみなまた
- 第1回 「『来民開拓団の真相』に学びながら、『開拓慰霊祭のころ』を受け継ぐ子どもたち  
～部落差別の現実に学び、反差別のなかまづくりへ～」  
森山英治（熊本県人権教育研究協議会顧問 旧満州来民開拓団遺族会会長）
- 第2回 「人間の尊厳を取り戻す闘い―水俣病事件 父からの伝言―」  
川本愛一郎（有限会社リハシップあい代表取締役 水俣市立水俣病資料館語り部）
- 第3回 「次世代に長崎の被爆体験をどう伝えるのか」  
林田光弘（長崎大学RECNA特任研究員）
- 第4回 「『ウトロで生きる ウトロで出会う』～差別と歴史問題を乗り越えた力～」  
金秀煥（ウトロ平和祈念館副館長）
- 第5回 「セウオル号事件の記憶」  
金翼漢（韓国・明知大学名誉教授 韓文化製作所可能性代表理事）

## Ⅲ. 公開セミナー・シンポジウム

- 第24回公開セミナー 第1回水俣学現地研究センターイブニングセミナー「水俣の環境を考える」  
日時 2024年3月18日（月） 18：30～20：30  
会場 熊本学園大学水俣学現地研究センター  
プログラム
1. 「水俣学研究センターから問題提起」  
中地重晴（熊本学園大学教授 水俣学研究センター長）
  2. 「巨大風力発電計画の経過報告意見交換」  
中村雄幸（水俣学研究センター客員研究員）
  3. 「意見交換」

## Ⅳ. 研究会

### 1. 定例研究会

#### 第39回水俣学定例研究会

- 日時 2023年5月24日（水） 15：00～16：30  
場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室  
内容 「水俣学研究センターの今後の活動方針」「定例研究会の運営方針」

報告者 中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部教授）

第40回水俣学定例研究会

日時 2023年6月28日（水） 水俣学研究センター総会終了後

場所 熊本学園大学14号館2階1421教室

内容 「中地研究員の研究計画について」

報告者 中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部教授）

第41回水俣学定例研究会

日時 2023年7月19日（水） 16:00～17:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「46年次官通知をめぐって」

報告者 高峰 武（熊本学園大学特命教授）

第42回水俣学定例研究会

日時 2023年10月18日（水） 16:00～17:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「水俣学研究の現状と課題」

報告者 花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部）

第43回水俣学定例研究会

日時 2023年11月29日（水） 16:00～18:00

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「私の研究と『水俣学』」

報告者 藤本延啓（熊本学園大学社会福祉学部准教授）

第44回水俣学定例研究会

日時 2024年1月17日（水） 16:00～17:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「熊本県芦北町女島の医学的調査と社会学的調査」

報告者 井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター研究員）

第45回水俣学定例研究会

日時 2024年3月13日（水） 15:00～16:30

場所 熊本学園大学14号館3階143C演習室

内容 「水俣を通じて学んでいること：宗教・語り・救済」

報告者 萩原修子（熊本学園大学商学部教授）

## 2. 第18回 水俣病事件研究交流集会

日時 2024年1月6日（土） 10:00～18:00

会場 エコネットみなまた

方法 ZOOMを用いたハイブリッド方式

### セッション1

「教育と水俣病事件（そのⅣ）—1980年代後半の水俣高校『公害教育』— 宙に浮いた公害教育  
～公害教育講演会講師問題を中心として～」

石井雅臣（水俣学研究センター客員研究員 元教員）

「『公害遺跡』試論～百間排水口樋門撤去問題から考える」

矢野治世美（熊本学園大学社会福祉学部准教授 水俣学研究センター）

「水俣病患者の療養における補償と福祉のジレンマ」

尾崎寛直（東京経済大学）、野澤淳史（東京経済大学）、永野いつ香（ケアサポートはまちどり）、  
除本理史（大阪公立大学）

#### セッション2

「ノーモア・ミナマタ第2次近畿国賠訴訟判決の報告」

徳井義幸（弁護士）

「ノーモア9月判決と新潟水俣病第2次行政訴訟」

萩野直路（新潟水俣病訴訟を支援する会）

#### セッション3

「ドキュメンタリー映画『母と子の絆～カネミ油症の真実』の製作」

藤原寿和（日台油症情報センター長） 稲塚秀孝（タキオン・ジャパン）

「カネミ油症未認定患者検診報告」

長崎県の一離島における健康障害一対照地区（熊本）との比較―

藤野 紮（水俣協立病院）

「川本さんと出会って50年、たどり着いた冥土連」

旗野秀人（冥土連 新潟水俣病安田患者の会） 佐藤 睦（映画監督）

「水俣の風力発電計画は許さない」

永野ユミ・中村雄幸（水俣の環境を考える市民会議）

#### セッション4

「食中毒事件としての新潟水俣病 被害拡大防止と行政の役割」

小寺光信（岐阜大学大学院地域科学部卒）

「水俣病の診断・法に基づく介入・遅れた医学」

津田敏秀（岡山大学）

「水俣病医学に対する不作為の新たな証拠（2023年版）」

高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）

「水俣病訴訟判決の病像論・損害論と救済特措法の変遷」

三浦 洋（阪南中央病院名誉院長）

#### セッション5

「水俣条約締結10年―成果と課題―」

中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター長）

「水銀条約COP5参加報告」

佐藤英樹（水俣病被害者互助会）、佐藤スエミ、谷 洋一（水俣条約推進ネットワーク）

### 3. 水俣病事件資料集編纂委員会

統括責任者・編者：花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部 水俣学研究センター）

資料編纂顧問・編者：高峰 武（熊本学園大学特命教授）

資料収集指揮・編者：山本尚友（水俣学研究センター客員研究員）

編者：東島 大（水俣学研究センター客員研究員 熊本県民テレビ）、石貫謹也（熊本日日新聞社）、

隅川俊彦（熊本日日新聞社）、矢野治世美（熊本学園大学水俣学研究センター）、

井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）

アドバイザー：富樫貞夫（水俣学研究センター客員研究員 顧問）

有馬澄雄（水俣学研究センター客員研究員 水俣病研究会）

#### 第49回水俣病事件資料集編集委員会

日時 2023年8月28日(月) 14:00～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 各担当者が原稿を書いて書き方の検討

#### 第50回水俣病事件資料集編集委員会

日時 2023年12月18日(月) 13:30～18:30  
場所 熊本学園大学14号館143C演習室  
内容 各担当年の進捗状況を確認、刊行に向け、書店との打合せやスケジュールの組み直し等を検討

#### 第51回水俣病事件資料集編集委員会

日時 2024年3月18日(月) 13:30～18:30  
場所 熊本学園大学14号館143C演習室  
内容 進捗報告

## V. 共催

### 第40回 天草環境会議

テーマ:「これからの食を考える」

日時 2023年7月8日(土) 13:30～17:10 7月9日(日) 9:00～12:30

場所 志岐集会所

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学自然資源経済論プロジェクト

7月8日(土)

記念講演1 「どうなる?天草における石炭火力発電所と風力発電所」

中地重晴(熊本学園大学水俣学研究センター長 社会福祉学部教授)

記念講演2 「電気料金が高いのは何故?何が問題?」

山下英俊(一橋大学准教授)

パネルディスカッション「天草環境会議40周年への想い」

これからの天草環境会議について(提案)

星空野外パーティー

7月9日(日)

フィールドワーク ①頌徳碑 ②送電線 ③苓北火力発電所 高い所から

④苓北火力発電所 海岸から ⑤海の状況:白木尾海岸

## VI. 情報発信

- ・水俣学通信 第72号～第75号発行
- ・水俣学研究 第12・13合併号
- ・水俣学ブックレットNo18「ガイドブック 水俣病を学ぶ、水俣の歩き方 新版」
- ・リーフレット改訂版

- ・ 水俣学研究センターホームページ <https://gkbn.kumagaku.ac.jp/minamata/>
- ・ 熊本学園大学ホームページ <http://www.kumagaku.ac.jp/>

## Ⅶ. 健康・医療・福祉相談

水俣学現地研究センターにおいて34回開催し、延べ52人の方の相談を受け入れた。うち電話相談を9回行った。

- 【2023年】 4月4日、4月25日、4月28日（電話相談）、5月2日、5月17日、5月19日、5月23日、6月12日（電話相談）、6月23日、6月27日、7月25日、7月28日、8月2日、8月8日（電話相談1名含む）、8月25日、9月12日、9月26日、10月10日、10月24日（電話相談2名含む）、10月31日（電話相談1名含む）、11月7日、11月21日、11月28日、11月29日（電話相談）、12月12日、12月19日
- 【2024年】 1月12日（電話相談）、1月30日、1月31日、2月2日、2月6日（電話相談）、2月16日、3月19日、3月27日

大学において6回開催し、延べ7人の方の相談を受け入れた。うち電話相談を6回行った。

- 【2023年】 5月19日（電話相談）、6月5日（電話相談）、8月22日（電話相談）、9月1日（2名）（電話相談）
- 【2024年】 2月21日（電話相談）、3月12日

## Ⅷ. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG

客員研究員を加えて構成されているワーキンググループによる調査・研究を以下のように開催した。合計31回。

- 【2023年】 4月22日（オンライン）、5月13日（大阪・オンライン）、6月1日（福岡）、6月2日（福岡）、6月3日（熊本）、6月17日（大阪・オンライン）、7月15日（熊本・オンライン）、7月16日（熊本・オンライン）、7月18日（水俣）、7月29日（熊本・オンライン）、7月30日（大阪・オンライン）、8月9日（水俣）、8月24日（熊本）、8月25日（熊本）、8月26日（水俣）、8月27日（水俣）、9月18日（大阪・オンライン）、10月13日（熊本）、10月14日（水俣）、10月15日（水俣）、10月28日（熊本）、10月29日（熊本）、11月3日（オンライン）、11月5日（オンライン）、11月11日（熊本）、11月12日（熊本）
- 【2024年】 1月10日（水俣）、2月12日（オンライン）、2月13日（水俣）、3月2日（オンライン）、3月30日（オンライン）